

## 会長あいさつ



若久校区自治協議会会長に就任しました濱岡です。地域活動にかかわり始めて6年になります。何もわからずに引き受けた町内会長が最初で社会福祉協議会会長を兼任、その後町内会

連合会を代表として、自治協議会副会長に就任してまいりました。それがきっかけとなり今年度より自治協議会会長をお受けすることになりました。会長の職務については、まだまだ分からないことも多く、大変であるとは思いますが、

みな様のお力をお借りしながら、よりよいまちづくりに努めてまいります。

若久に住んでよかったとさせていただくために頑張ります。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

最後に、中島昌次前会長には永年にわたりお疲れさまでした。

自治協議会会長 濱岡 治

## 令和6年度 役員・監査・3事業実行委員長

役職名	氏名
会長	濱岡 治
副会長	安東 和彦
事務局長	戸部田 宣子
会計	原田 裕美子
監査	新畑 勝広
	外園 みゆき

実行委員長	氏名
グラウンドゴルフ	長野 文子
若久まつり	岡城 哲也
校区運動会	大野 健太

## 入学おめでとう!

若久小学校 129名  
野間中学校 187名



## 能登半島地震災害義援金について

能登半島地震により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。若久校区の町内会と自治協議会より福岡市南区を通して、義援金50万円を送りました。ご協力ありがとうございました。

## 第8回 3世代交流グラウンドゴルフ大会開催

日時: 2024年6月9日(日) 8:40 ~ 9:00 受付

場所: 野間大池公園

申込締切: 6月1日(土)

※出場には事前申し込みが必要です。当日の申込みはできません。子どもだけの申込み、未就園児の参加はできません。



申込書は若久公民館(092-541-4200)まで  
※詳細は回覧等でお知らせいたします。

グラウンドゴルフは子どもから大人まで簡単に楽しめるスポーツです。友人・知人・家族などでチームを作りグラウンドゴルフを楽しもう! 1人での参加も可能です。



## 町内会及び各種団体のご紹介

### 自治協議会

#### 町内会連合会

- ・若久1丁目1区
- ・若久1丁目2区
- ・若久1丁目3区
- ・野間1丁目3区
- ・高宮5丁目2区
- ・高宮5丁目3区
- ・多賀1丁目1区
- ・多賀1丁目2区
- ・野間3丁目1区
- ・野間3丁目2区
- ・野間4丁目1区
- ・野間4丁目2区
- ・野間4丁目3区
- ・野間4丁目4区
- ・野間4丁目5区
- ・若久4丁目
- ・柳河内1丁目



#### 各種団体

- ・安全安心推進委員会
- ・自主防災会
- ・防火協会
- ・青少年育成連合会
- ・体育振興会
- ・健康推進協議会
- ・環境活動推進会議
- ・社会福祉協議会
- ・若久小学校PTA
- ・野間中学校PTA
- ・民生委員児童委員協議会
- ・人権尊重推進協議会
- ・シニアクラブ連合会
- ・少年少女クラブ後援会
- ・保護司
- ・更生保護女性会
- ・少年補導員
- ・おやじの会
- ・スポーツ推進委員
- ・若久ソフトボール部会



若久小学校



若久公民館



野間中学校

## 《 5、6月の行事予定 》

月	日	曜日	行事	場所	時間	主催
5	7	火	献血	野間サニ一駐車場	9:30 ~ 12:30 13:30 ~ 15:30	健康推進協議会
	26	日	野間中学校体育大会	野間中運動場		野間中学校
6	2	日	若久小学校運動会	若久小運動場		若久小学校
	7	金	モーニング・ウォッチ	町内各所	7:30 ~ 8:15	安全安心推進委員会
	9	日	第8回グラウンドゴルフ大会	野間大池公園	8:40 ~ 受付	自治協議会

## 「若久おたすけ隊」作業活動終了のお知らせ

高齢者困り事支援として2012年から続けてまいりました「若久おたすけ隊」の活動を、作業活動員の高齢化や欠員などの諸事情により2024年9月末で終了いたします。長い間、ご利用いただきありがとうございました。

若久おたすけ隊・事務局



# NO. 22 ~地域みんなで 子どもたちを育てていこう~

令和6年4月

若久校区青少年育成連合会だより  
若久校区自治協議会 TEL.092-561-1828



## 「子ども会」のねらい

子ども会の目的は、子ども達が集まり自分たちで遊ぶ機会をつくることです。

その中で様々な行事やその体験を通してひとりひとりの可能性を伸ばし、豊かな心と「子どもの生きる力」「子どもの主体性」を育て、成長することを願っています。

福岡市には小学校区単位の「子ども会」があり、いろいろな体験や活動を通して、楽しいこと・我慢すること・社会のルール・思いやり等を学びながら、元気に楽しく仲間作りをしています。(福岡市子ども会育成連合会「子ども会入会案内」より)



## 若久校区の子ども会は「自動加入」です

青少年育成連合会ができる前の若久は、通勤族が多いこともあり、子ども会育成会の加入率が90%を切っていました。

そこで、「地域の宝である子ども達のために、会費は出すから全員加入にしてはどうか」と当時の自治連合会会長や公民館長の後押しで、PTAの代表も交え約2年間かけて準備を行いました。

平成6年に行政主導の青少年育成連合会と任意団体である子ども会育成連合会の2団体を1つにまとめた、当時としては画期的な若久独自の組織団体として「若久校区青少年育成連合会」が発足しました。それからは、小学校入学と同時に子ども会に加入するという形が確立し、現在に至っています。(若久校区50年誌「わかひさ」より)

若久校区では「小学校入学と同時に子ども会に加入する」という形(自動加入)をいち早く実現しました。そのことで、町内によって人数などの事情が違っていても、子ども達の「やりたい」気持ちを大切に、町内や校区全体で支えあう活動ができているのです。



## 青育連の役員を務めて分かったこと

子ども会育成会部長 横田 友紀

昨年度若久校区青少年育成連合会子ども会育成部の部長を務めました横田です。

私が役員を務めた若久校区青少年育成連合会子ども会育成会部(青育連)の役員は、輪番制で毎年12の単位町内の子ども会の役員の中から選出されております。活動内容は、単位町内の子ども会の皆様に、校区の行事と南区の行事の案内と参加のお願いの発信や、行事の運営です。

今年度は親善ドッジボール大会(4年生以上)、お手玉ビンゴ大会(1~3年生)、お手玉作り会(全学年)、ソフトバレー南区大会(5,6年生)、子ども会交歓会(モルック、全学年)を予定しています。学年関係なく、皆で楽しみながら社会性を育てたいと考えております。行事を通してお友達の輪も広がるので、この機会に色々な行事に参加していただくと嬉しいです。

そして、町内の行事も校区の行事も開催するにあたり、保護者の皆様のご支援が必要です。自分の子どもが参加しないのに、なぜ行事の手伝いに協力しなければいけないのか、疑問に思い、不満を抱くこともあるかもしれません。私も以前は思っていました。しかし、保護者が町内や校区の子ども達と一緒に活動し、同じ時間を共有することや、関わりを持つことで、子ども達にとって若久校区という地域が今以上に安心で安全な地域になるのではないかと役員を経験して考えるようになりました。

子ども達が真剣な表情で行事に取り組む姿や、思いきり笑ったり、悔し涙を流したり、喜んでいる姿を見ることができ、大人の交流の輪も広がりますよ。

これから子ども達の「やりたい!」という気持ちを大切にしながら、保護者の皆様には出来る範囲でご支援をいただき、若久校区の子ども会を盛り上げていけたらいいなと思います。



## 令和6年度 若久校区青少年育成連合会 事業計画

		青育連・関連事業	子ども会・中学部の行事	
5月	12日	若久校区青育連総会	18日	中学卒業2か月目の同窓会
6月	9日	校区グラウンドゴルフ大会(支援) 野間中学校区青育連総会	8日	ドッジボール安全講習会
	19日			
7月	19日	校区一斉パトロール(共催) 夏休み街頭パトロール 長住まつりパトロール	7日	親善ドッジボール大会 親善ドッジボール南区大会 中学生スポーツ交流会
			28日	
			28日	
8月	24日	若久まつり(支援)		
9月				野間中友愛セール&バザー
10月	6日	若久校区運動会(支援) 野間中学校区青育連情報交換会	27日	お手玉ビンゴ大会
	18日			
11月			17日	南区文化祭参加 野間中育成フェスタ
			30日	
12月	23日	校区一斉歳末パトロール(共催) 冬休み街頭パトロール		
1月		若久校区防災訓練(支援)		
2月			2日	ソフトバレー南区大会 子ども会交歓会
			16日	
3月				



## お手玉

青少年育成連合会 会長 大野 健太

子ども会では、低学年を対象としたお手玉ビンゴ大会を開催しています。お手玉ビンゴとは、2チームに分かれて、マスに区切ったブルーシートにお手玉を入れて点数を競う競技です。

今のお手玉が古くなってきたこともあり、昨年11月にお手玉作り会を開催し、新しいお手玉を作りました。お手玉の作り方は、布を輪にして縫ったものを事前に準備し、お手玉作り会で、下を縫い、裏返して小豆を入れた後に上を縫い止めることで完成します。

ところが、お手玉作り会が始まって、事前に縫っていた布の輪の方向が違っていたことが発覚!慌ててせっかく縫った輪をほどいて縫い直す事になりました。時間大丈夫かなあ(汗)と心配していましたが、しか~し!さすがそこは手慣れた皆さん、素早く縫い目を解き、臨機応変な対応でミシンを持ち込み、無事に布は完成しました。それから、子ども達も頑張ってくれて、高学年の子は慣れない手つきながら縫い物をし、低学年の子は小豆係で、下部分を縫った布に小豆を計って入れていく作業をしてくださいました。みんなで和気あいあい、108個のお手玉完成です。

実は、会長の私は、色が見えにくい色弱です。今まで使っていたお手玉は、淡い紫とピンクだったので、ブルーシート上の区別が付きにくかったのです。子ども達の中にも一定数いるかもしれませんね。子ども達全員に楽しんでもらうために、様々な配慮をしていくことが大切だと思っています。今回はブルーシートに映えるよう黄色のお手玉を作りました。

新しく作ったお手玉は今度のお手玉ビンゴ大会で活躍してくれるでしょう。楽しみです。

